

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

# CASBEE札幌(暫定版)

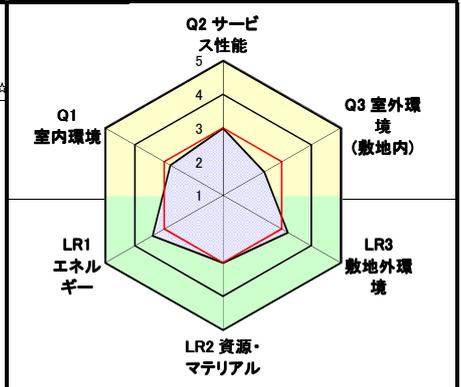
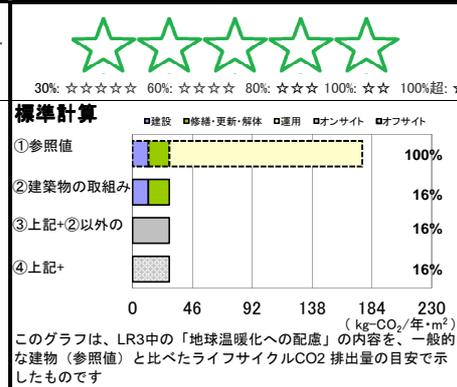
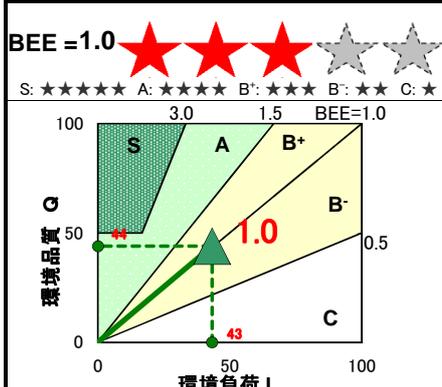
## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.0 | 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.1)

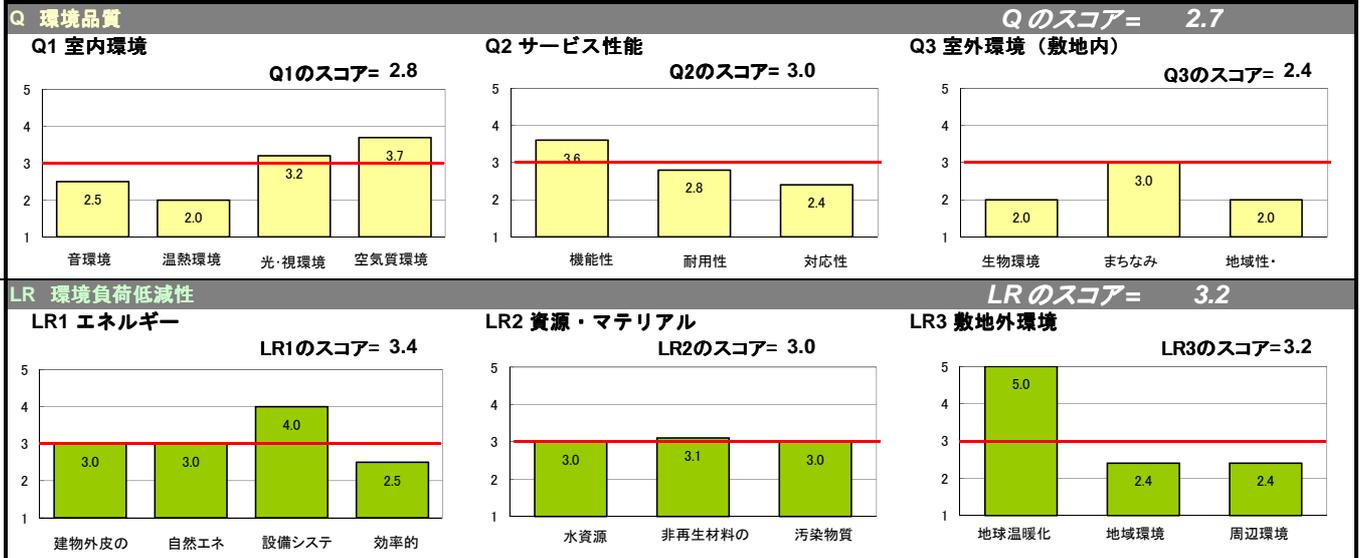
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)イリーゼ新琴似 住宅型有料老人ホーム	階数	地上3F
建設地	札幌市北区新琴似4条1丁目133-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	60人
気候区分	1地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2015年2月 予定	評価の実施日	2014年6月1日
敷地面積	1,355㎡	作成者	明円 直志
建築面積	809㎡	確認日	2014年7月10日
延床面積	2,193㎡	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



### 2-4 中項目の評価(バーチャート)



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。	注) 上記の4つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
<b>W (Global Warming) 省エネルギー・省資源</b> 注) 「W (Global Warming) : 省エネルギー・省資源」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	<b>S (Snow) 雪処理</b> 注) 「S (Snow) : 雪処理」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。
<b>G (Green) 緑化</b> 注) 「G (Green) : 緑化」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される